▼１日目第１回戦

戦評（得点経過）

1回裏の攻撃、1番望岡が四球で出塁し2番大橋3-2からの投手ゴロを1塁種がエラーで1.3塁。ワイルドピッチで大橋が進塁し無死2.3塁から3番和田が1-1からレフト前に2点タイムリーヒットで2点を先制。4番植田5番望岡う連続四球を選び満塁、6番有村は1-2からショートゴロが失策となり和田が生還して3点目。続く7番髙田が3-2から押し出しとなる四球を選んで4-0。1死となり9番木之本の2球目がワイルドピッチとなって5-点を奪った。

2回には、2番大橋内野安打、3番植田が2-0からライト線にタイムリーツーベースで大橋が生還して6-0、和田は送球の間に3塁に進み続く4番植田がセンターへ犠牲フライを打ち7-0とリード。先発した下垣内は初回にツーベースを打たれ制球を乱したが3回6奪三振を奪い無失点。

4回から大岡にスイッチ、5回表に2本のヒットと四球で2点を奪われ7-2。

5回裏この回代打平野が四球で出塁、1死となったが２つのワイルドピッチで3塁に進みここで7番大岡が1-2からレフト前にタイムリーヒットで8-2、8番福島もライト前ヒットで続きワイルドピッチもあり2死2.3塁。途中出場の1番村本が1-1からの3球目が内野安打となり大岡がホームを踏み5回7点差コールドゲームで2回戦にコマを進めた。